



夢仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2022年6月22日
通算第2773回例会
会報通算第2445回

Toba Rotary Club

第58期テーマ:「本質を極めよう」

Since 1964



本日の例会プログラム

- 【ソング】「四つのテスト」
- 【会長挨拶・報告】
- 【180秒コラム】中村泰広 君
- 【幹事報告】
- 【出席報告】
- 【ニコニコBOX報告】
- 【委員会報告】
- 【行事】クラブフォーラム（三役担当）
「一年を振り返って」
理事・委員長発表



会長挨拶・報告

6月5日第2回ボッチャ大会に参加していただいた皆さま、弘道小学校までおいでくださりありがとうございました。楽しかったですね！各作業所の皆さんの喜ぶ姿は感動を覚えました。終了時に笑顔でお礼を言いに来てくれた参加者がありました。保護者の方も「一緒に頑張ろう！と声を掛けて頂いてから、やる気が湧いたようです。」と息子さんの変化を喜ばれていました。障害者のやる気を引き出すよい大会だと思います。ボッチャで第2の山田優が出るまで継続していけたらと思います。

6月8日、漣鳥羽店において「次期杉原新一会長・中村幸広幹事を励ます会」を会長幹事経験者でとりおこないました。大変盛り上がり2次会にも繰り出しました。会長幹事を励ます会を無事に終えたことで59期へのバトンを渡せたような気持ちです。

今日のクラブフォーラムでは上半期の振り返りと各委員会の報告を実施したいと思います。

次回の予告 6月29日

※例会変更 鳥羽ビューホテル花真珠18:30～

- 【ソング】「手に手つないで」
- 【行事】納会例会(三役・親睦活動委員会担当)

幹事報告

1. 次週例会前12:00より第58期6月定例理事会を開催いたします。
2. クラブフォーラム原稿提出のお願い。
3. 回覧:花蓮RC次年度役員名簿。

前回の記録 6月15日

- 【ソング】「我等の生業」
- 【180秒コラム】中野多賀子君
- 【6月号友の紹介】中村正人君
- 【行事】クラブフォーラム（三役担当）
「一年を振り返って」
理事・委員長発表

委員会報告

- 親睦活動委員会⇒納会例会のご案内
日時:6月29日(水)18:30～
場所:鳥羽ビューホテル花真珠
出欠の回覧をさせていただきます。
- 社会奉仕委員会⇒ボッチャ競技大会にはご協力いただきありがとうございました。
- 第59期幹事⇒次週例会後に理事会を開催いたします。

6/15ホームクラブ	21/27	77.78%
6/1確定出席率	26/28	92.86%

○会長 野村一弘 ○副会長 増田 肇 ○幹事 伊藤信孝

○会報担当 林 巧・山本元昭・池田長示・中村幸広

○事務局 〒517-0022 鳥羽市大明東町1-7 鳥羽商工会議所2F

TEL 0599-25-6039 FAX 0599-26-4588 E-mail: tobarc@poplar.ocn.ne.jp

○例会日 毎週水曜日 12時30分～13時30分

○例会場 鳥羽商工会議所2F 特別会議室





■会長 野村 一弘 君

鳥羽ロータリークラブ第58期のクラブフォーラムを開催します。
R I テーマ、第2630地区ガバナーの地区方針を受けて、鳥羽ロータリークラブテーマを「本質を極めよう」に決め実践してまいりました。
2021年上半期には会員のみの夏の小発会、子ども食堂、ガリバーのいる風景絵画コンクール・絵画教室、歳末家族例会、体力増強例会イン安楽島、イングリッシュデーを新型コロナの間隙を縫って実施することが出来ました。
また通常例会ではSDGsをテーマに社会保険労務士、コンサルの充実した勉強の機会を設けることが出来ました。
次週に続きます。



■会長エレクト 杉原 新一 君

先週の会長・幹事を励ます会には歴代会長・幹事に集まっていたいただき励ましの言葉をいただきありがとうございました。
会長エレクトとしては、4月16日の地区研修協議会に皆さんと参加したことが、一番大きな出来事でした。
あと、親睦活動委員会の副委員長でした。歳末家族例会でのオークション進行役、4月6日の美濃加茂との合同例会クイズの進行役が大きな思い出と残っております。
ありがとうございました。



■副会長 増田 肇 君

2回目の副会長でしたが、思っていたクラブ奉仕担当の各委員会のフォローというのは、ほとんど何も出来なかったように思います。言い方を変えれば各委員長の皆さんがしっかりしていたので、何も私の出番はなかったのかな？と思います。会長の代行も全くありませんでした。
毎月のお祝いの発表、懇親会の締め挨拶は当然の務めとして、毎月の理事会前の三役会には、会長幹事と共に会議を持ててよかったです。1年間、会長幹事、そして会員の皆様ありがとうございました。そして、事務局の中村美和子さんにも大変お世話になりました。ありがとうございます。



■直前会長 中村 和寛 君

今年は、コロナが3年目ということで持続化給付金、復活支援金、雇用調整助成金、休業補償支援金、時短要請支援金等々の書類を提出するのに明け暮れた1年でした。
4月末決算ですが、最盛期の約5割減……コロナが落ち着き、これから徐々に普通に帰って来るとは思いますが、まだまだ生活習慣が戻って来るまで時間がかかり、そして支援金がなくなりこれからが正念場だと感じています。
さて、ロータリーにおきましては、私がさせていただいた、57期同様、休会、短縮例会に明け暮れました。一番残念だったのは、キャリア教育がなくなったことです。いつ花蓮に行けるのでしょうか。
58期野村会長をはじめとする三役方々大変お疲れ様でした。
1日も早く通常に戻り、60周年に向けてクラブが盛り上がって行けたらと思います。
ありがとうございました。



■幹事 伊藤 信孝 君

コロナに振り回された1年でしたが、できた事業・できなかった事業がありました。
58期が始まった当初は、年間計画になかった事業「ガリコン」に頭を悩ませました。しかし、体力増強例会において安楽島の伊射波神社で会員の皆様とともに参拝できたのは、いい思い出となりましたし、12月の家族例会が開催できたことは嬉しい事でした。2022年に入ってからコロナ禍は続き、2月は例会ができませんでしたし、地区大会も中止になり、3月になってからも短縮例会が続きました。
4月になりやっと普段が戻ってきましたが、その時には今期も後3カ月に迫っております。5月の例会はゲストを招いての例会を開催することができ、6月のボッチャ大会につながったように思います。
この1年間を通じて、会長・副会長・事務局・そして会員の皆様のご指導・ご協力のお陰でなんとか終わりの見えるところまでやってきました。色々ご批判等あるとは思いますが、最後まで気を抜かず幹事の職を全うしたいと思っております。
どうぞよろしくお願いいたします。そして、ありがとうございました。



■副幹事 中村 幸広

野村会長をはじめ、執行部の皆さん一年間お疲れさまでした。今年も新型コロナの影響が多くあり、運営も大変だったことと思います。副幹事としての表立った出番は殆どありませんでしたが、ロータリークラブの事を勉強しながら次年度の準備をしていた一年でした。わからない事も多く、来月から幹事としてうまくやって行けるのか不安ですが、頑張りますので宜しくお願いします。一年間ありがとうございました。



■社会奉仕委員長 中村 泰広 君

昨年の職業奉仕では、一年間何もできず、何もせず、でしたが、今年の社会奉仕委員会の活動は、地区補助金を利用し、子ども食堂を昨年10月31日・今年4月24日と2回開催、4月24日同会場に於いてフードパントリーに共催し、生活困窮者の方に食品を手渡すことができました。あと、ポッチャ大会を6月5日に実施できました。会場設営・弁当・食品配り・競技参加と各位の協力の下それなりの結果を出すことができました。三役・事務局のバックアップにも心より感謝を申し上げます。メンバー各位の参加・ご協力にも心より感謝申し上げます。



■国際奉仕委員長 森岡 秋三 君

国際理解を深めようと計画していましたが、コロナが長期に渡り蔓延し対外的に対応が難しい状況にあり残念でした。

事業についても

- ①交換学生の受入はできませんでしたが、地区からの米山奨学生の孫イエソルさんの受入れがされました。
 - ②花蓮ロータリークラブとの調印ですが、郵送でサインをして姉妹クラブ締結をしました。
 - ③イングリッシュデイは青少年奉仕委員会担当にて実施しました。
 - ④「インターナショナルだよ！鳥羽の子ども達」は実施できませんでしたが、「ポッチャ大会」については6月5日弘道小学校において、社会奉仕委員会担当にて開催されました。
 - ⑤～⑥は残念ながら実行できませんでした。
- 一年間皆様のご協力ありがとうございました。



■会 計 松田 音壽 君

今期、皆様からお預かりした会費を使用させていただき、コロナの影響により全事業を行うことはできませんでしたが、鳥羽ロータリークラブらしい事業ができたことは喜ばしいことでした。

今期においてもコロナの影響で、剰余金が例年より多くなりますが、次年度及び特別事業準備金に繰越させていただく予定です。一年間ご協力ありがとうございました。



■地区青少年奉仕副委員長 丸川 竜也 君

今期の委員会もコロナ禍で委員会開催の予定もするものの、蔓延や緊急事態宣言などで中止となり開催は出来ませんでした。しかしながら、地区青少年奉仕委員長としての研修等は開催され、2021年11月27日には次期ガバナー補佐・次期地区青少年奉仕委員長研修セミナー、2021年12月4日には高橋伸治ガバナーエレクト壮行会、2022年2月26日の地区チーム研修セミナーはZoomとなりましたが、2022年3月26日の会長エレクト研修セミナー（PETS）はリアルで開催できました。そして2022年地区研修・協議会は総勢1000人近くのロータリアンが集まり開催できたのは良かったと思います。2022年6月11日には引継セレモニーも2年ぶりに行われ、ロータリーらしさが戻ってきたような気がしました。

次期は青少年奉仕委員会委員長として、4人のメンバーを交えて邁進していきたいと思っています。方針としては、出前講座、キャリア支援を中心とした方向性でいきたいと思っています。出前講座の支援、講座の依頼等、各クラブの活動がスムーズに実施出来るように支援したいと思っています。

また、鳥羽ロータリークラブの出向として、皆様に恥じないように頑張りますので、よろしく願い申し上げます。一年間ありがとうございました。



野村(一)君・6月5日ポッチャ大会に参加下さった皆様、遠い所ありがとうございました。
6月8日杉原新一君、中村幸広君を励ます会に参加の会長・幹事経験者の皆様、二人を励まし盛り上げていただきありがとうございます。

- ・58期を振り返るクラブフォーラムです。6/15・6/22の2週をかけて一年を振り返りたいと思います。
- ・6月10日外国人観光客受け入れ解禁でNHKに海女小屋取材いただきました。

伊藤君・本日はクラブフォーラムです。私も一年間を振り返って少しスピーチをさせていただきます。温かい目で見いていただくと嬉しいです。

- ・180秒コラム中野多賀子君、友の紹介中村正人君、楽しみにしています。

増田君・今週来週とクラブフォーラムです。理事・委員長の皆様、どうぞよろしくお願い申し上げます。私は副会長(クラブ奉士委員長)として、発表をさせていただきます。

- ・180秒コラム中野多賀子、友の紹介中村正人君、とても良かったです。お疲れ様でした。

小林君・本日はクラブフォーラムです。58期のおさらいです。御苦労様です。

松田君・本日よりよろしくお願いします。

東谷君・息子のけんしんがポッチャ大会でメダルをいただきました。

濱崎君・遅くなりすみません。本日も宜しく願いいたします。

迫間君・本日もよろしくお願いいたします。遅刻してしまい申し訳ございませんでした。

- ・入会記念日御祝
- ・夫人誕生日御祝
- ・結婚記念日御祝

丸川君・今日もよろしくお願いします。

林君・華麗なる中野多賀子さん、コラム良かったですよ。中村正人さん、棒読みなのでおもしろくありませんでした。

池田君・本日はクラブフォーラムです。よろしくお願いします。

杉原君・今期は今日を含めてあと3回の例会です。明るくニコニコしている野村会長、気のせいかもしれませんが暗くなっていく気がするの私だけでしょうか？本日のクラブフォーラムよろしくお願いします。

- ・中野多賀子様、180秒コラム完璧でした。中村正人君、「友」の紹介良く出しました。

中村(正)君・中野多賀子お姉様、素晴らしいコラムでした。それに引き換え友の紹介すみません、こけました・・・。

中村(泰)君・本日もよろしくお願いいたします。

中村(幸)君・先週8日「次期会長・幹事を励ます会」を盛大に開催していただきありがとうございました。来月から励みます。

- ・夫人誕生日御祝

山本君・本日、途中退席させていただきます。

阿部君・本日もよろしくお願いいたします。

村瀬君・本日もよろしく御願ひします。クラブフォーラムよろしくお願い致します。

中野君・今日はクラブフォーラムで青少年奉仕委員会事業報告をさせていただきます。ついでに、つたないコラムも聞いてください。

中村(和)君・あつという間の一年でした。本日はクラブフォーラムです。よろしくお願い致します。

- ・結婚記念日御祝

— コラム —

「四苦八苦」

中野 多賀子 君

人生に起こる4つの苦しみ“生・老・病・死”

- 1.「生苦」生まれる苦しみ、生き抜いていく苦しみ。
- 2.「老苦」年を重ね記憶力の低下、思うように体が動かない老の苦しみ。
- 3.「病苦」肉体や精神に不調が伴う病いの苦しみ。
- 4.「死苦」命を与えられた者には必ずや迎える死の苦しみ。
- 5.「愛別離苦 あいべつりく」愛する人・肉親といつかは別れなければならない苦しみ。
- 6.「怨憎会苦 おんぞうえく」嫌な者・憎む者に出会う苦しみ。
- 7.「求不得苦 ぐふとくく」求めるものが欲しくても手に入らない苦しみ。
- 8.「五陰盛苦 ごおんじょうく」自分の体なのに自分でコントロールできない苦しみ。

“生・老・病・死”の四苦に更に四苦を加えて四苦八苦と言う。(仏教用語)

苦しみの先に幸せがあるという言葉の如く、超えていかなければならないものであり、自分の人生をどう生きて苦しみとどう向き合っていくのか？とにかく前向きに頑張っていくしかない！

そう思える日々です。